

春風亭 一朝…落語家

1968年、五代目春風亭柳朝に入門。1970年4月には「朝太郎」の名前で前座となる。1973年9月に二ツ目に昇進し「一朝」と改名。1982年12月に真打昇進。その後1984年に国立演芸場花形演芸大賞、1986年には「若手花形落語会」で文化庁芸術祭賞を受賞し、その実力は高く評価されてゆく。落語以外にも時代劇の江戸言葉や廓言葉の指導など多方面にその才能を発揮し、また、若手の育成にも定評があり多くの弟子が活躍している。まさに落語界を代表する重鎮の一人と言える。

《主な受賞歴 等》

- 1984年 国立演芸場花形新人大賞
- 1986年 「若手花形落語会」文化庁芸術祭賞
- 2013年 浅草芸能大賞 奨励賞
- 2020年 芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能部門) 他多数